※令和３年度以前入学生用

学校番号	406

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第３学年	VISTA English CommunicationⅡ New Edition（三省堂） フェイバリット英単語・熟語 コーパス 1800（東京書籍）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、コミュニケーションⅠを土台とし、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を更につける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（4 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・文全体の内容を把握して、短文ごとに意味を理解した状態で音読することができる。 ・既習の英単語、英文法、英語表現を用いて、簡単な対話をすることができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・インタビュー 国際理解Ⅱ ・定期考査	・既習の英単語、英文法、英語表現を用いて、場面や状況に対する意見や考えを書くことができる。 ・教科書やまとまりのある英文について、文中の語句や語群の選択肢を使用して要約することができる。 ・身近な出来事について 50 語程度の英作文を書くことができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・ライティング 国際理解Ⅱ ・定期考査	・既習の 100 語程度の英文を聞いて、その内容を 50％程度理解することができる。 ・英検４級程度の英文を聞いて、正しく設問に答えることができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・リスニング 国際理解Ⅱ ・定期考査	・教科書に記された 150 語程度のまとまりのある文章を、辞書を用いて精読することができる。 ・既習内容について、文章の校正や展開を理解して読むことができる。また、理解した内容を基とした要約文を相手にわかりやすく音読することができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・音読テスト 国際理解Ⅱ ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (7時間)	・3つの国の誕生日の祝い方を知る ・疑問詞節 ・if節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアやグループでの言語活動に、積極的に参加しているか観察する。	・各パートを読む前に、各国の誕生日の祝い方について知っていることを、ペアやグループで話す。	・グループやペアで作成したワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。	・ワークシート ・グループワーク
		「外国語表現の能力」			
		・自分の誕生日について、ワークシートに基づいて英文で書く。	・ワークシートを提出させ内容を確認し、取組状況を確認する。	・生徒自身の誕生日について、ワークシートを用いて英文で書かせる。	・ワークシート ・小テスト
		「外国語理解の能力」			
		・ALTの故郷の誕生日の特徴について、読んで理解する。	・各国の文化がどのようなものか、本文を読んで理解する	・各国ではどのように年齢を数えるか、本文を読んで理解する。	・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞を理解し、使い分けること、または見極めることができるようになる。	・本文に出てくる単語の意味やイディオムの確認をする。	・各パートの英文を、日本語に訳することができるようになる。	・ワークシート
Lesson 2 (7時間)	・アイルランドの言語や文化、日本との共通点を知る ・比較表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアやグループでの言語活動に、積極的に参加しているか観察する。	・各パートを読む前に、アイルランドについて知っていることを、ペアやグループで話す。	・グループやペアで作成したワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。	・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・アイルランドについて、ワークシートに基づいて英文で書く。	・ワークシートを提出させ内容を確認し、取組状況を確認する。	・生徒自身が調べたアイルランドについて、ワークシートを用いて英文で書かせる。	・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		・アイルランドの特徴を理解する。	・アイルランドについて本文を読んで理解する	・アイルランドの文化や特徴的なものについて本文を読んで理解する。	・ワークシート ・小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較の用法を理解し、使い分けること、または見極めることができるようになる。	・本文に出てくる単語の意味やイディオムの確認をする。	・各パートの英文を、日本語に訳することができるようになる。	・ワークシート ・小テスト

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (7時間)	・サグラダ・ファミリアについて学び、その歴史と建築について知る ・分詞による修飾表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアやグループでの言語活動に、積極的に参加しているか観察する。	・各パートを読む前に、サグラダファミリアについて知っていることを、ペアやグループで話す。	・グループやペアで作成したワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。	・ワークシート ・グループワーク
		「外国語表現の能力」			
		・サグラダファミリアについて、ワークシートに基づいて英文で書く。	・ワークシートを提出させ内容を確認し、取組状況を確認する。	・生徒自身が本文を通して、どう感じたか、ワークシートを用いて感想を英文で書かせる。	・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		・サグラダファミリアについて、本文を読んで理解する	・サグラダファミリアについて、本文を読んで理解する	・サグラダファミリアについて、本文を読んで理解する。	・ワークシート ・小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・名詞を修飾する過去分詞を理解し、使い分けること、または見極めることができるようになる。	・本文に出てくる単語の意味やイディオムの確認をする。	・各パートの英文を、日本語に訳することができるようになる。	・ワークシート
Lesson 4 (7時間)	・国際的権威ある賞の一つ、ノーベル賞についてのこぼれ話を知って関心を深める。 ・知覚動詞 ・tell ～ to do	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアやグループでの言語活動に、積極的に参加しているか観察する。	・各パートを読む前に、ノーベル賞について知っていることを、ペアやグループで話す。	・グループやペアで作成したワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。	・ワークシート ・グループワーク
		「外国語表現の能力」			
		・ノーベル賞について、ワークシートに基づいて英文で感想を書く。	・ワークシートを提出させ内容を確認し、取組状況を確認する。	・生徒自身が本文を通して、どう感じたかワークシートを用いて感想を英文で書かせる。	・ワークシート ・小テスト
		「外国語理解の能力」			
		・ノーベル賞の由来と意義を理解する。	・ノーベル賞について、本文を読んで理解する	・ノーベル賞の価値について、本文を読んで理解する。	・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・知覚動詞の用法を理解し、使い分けること、または見極めることができるようになる。	・本文に出てくる単語の意味やイディオムの確認をする。	・各パートの英文を、日本語に訳することができるようになる。	・ワークシート ・小テスト

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (6 時間)	・ツタンカーメンの墓の中で、ハワード・カーターが最も美しいと思ったものは何かを知り、その理由を考える。 ・使役表現 ・関係代名詞の what	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアやグループでの言語活動に、積極的に参加しているか観察する。	・各パートを読む前に、ツタンカーメンについて知っていることを、ペアやグループで話す。	・グループやペアで作成したワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。	・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・ツタンカーメンについて、ワークシートに基づいて英文を書く。	・ワークシートを提出させ内容を確認し、取組状況を確認する。	・生徒自身が本文を通して、どう感じたか、ワークシートを用いて感想を英文で書かせる。	・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		・ツタンカーメンの孤独について、理解する。	・ツタンカーメンの愛したものについて理解する	・関係代名詞について理解する。	・ワークシート ・小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞 what について解し、使い分けること、または見極めることができるようになる。	・本文に出てくる単語の意味やイディオムの確認をする。	・各パートの英文を、日本語に訳することができるようになる。	・ワークシート ・小テスト